

がんばる介護職員応援事業

2016

介護の中堅職員

inとやま

がんばりすと

超高齢社会の福祉職場で活躍する
未来の福祉リーダーを紹介します

見守り、助け、
そして
寄り添う

富山県福祉人材確保対策会議（事務局：富山県健康・福祉人材センター TEL.076-432-6156）

富山県介護福祉士会、富山県社会福祉士会、富山県ホームヘルパー協議会、富山県看護協会、富山県老人福祉施設協議会、富山県介護老人保健施設協議会、富山県デイサービスセンター協議会、富山県知的障害者福祉協会、富山県社会福祉法人経営者協議会、富山県介護福祉士養成校協会、介護労働安定センター富山支所、富山県若者就業支援センター、富山国際学園、富山県医師会、富山県婦人会、日本青年会議所北陸信越地区富山ブロック協議会、富山県社会福祉協議会、富山労働局、富山公共職業安定所、県内全市町村、富山県

2016.10

社会福祉法人 富山県社会福祉協議会
富山県健康・福祉人材センター

【がんばる介護職員応援事業】とは…

※平成26年(2014年)から

介護の職場において、
福祉の専門性に基づく利用者本位の視点に立ち、
新任職員など後進の指導や
職場のチームワークの向上に貢献し、
いきいきと元気に活躍している職員を表彰することにより、
介護の仕事のやりがいや魅力を伝えるものです。



がんばる介護職員「がんばりすと」になるには…



前年度の表彰式

県内の高齢者や障がい分野の全ての事業所を対象とし、
介護業務に携わる職員のうち、
次の①～③の要件を全て満たすことが必要となります。

- ①当該法人・事業所での勤務が
5年以上10年未満の職員で、
新任職員等への指導・相談に携わっていること。
- ②介護福祉士の国家資格を有していること。
- ③富山県福祉力セミナーが実施する「中堅職員研修」
もしくは「指導的職員研修」を修了していること。

法人内各事業所から推薦され、選考委員会において業績が優秀であると認められた方が、
富山県福祉人材確保対策会議 会長から表彰されます。

【富山県福祉人材確保対策会議】… ※平成20年(2008年)から

行政・関係機関・職能団体・経営者団体・養成校等が連携して、取り組みの方策を協議しています。
また、検討項目についての具体的な対策案の作成等を行うワーキンググループを設置しています。

がんばる介護職員(がんばりすと)2016 (敬称略)

1	(福)高岡市身体障害者福祉会 障害者支援施設 志貴野ホーム(高岡市)	生活支援員 山岸 美歩
2	(医財)五省会 介護老人保健施設 みどり苑(富山市)	介護職員 長江 信之
3	(福)ひみ福祉会 特別養護老人ホーム すわ苑(氷見市)	介護職員 池田 岳
4	(医社)喜生会 介護老人保健施設 サンセリテ(射水市)	介護職員 岩木 麻美
5	(医社)アスカ 介護老人保健施設 エルダーヴィラ氷見(氷見市)	介護グループリーダー 山下 千賀子
6	(福)小矢部福祉会 特別養護老人ホーム ほっとはうす千羽(小矢部市)	ユニットリーダー 中島 朗
7	(福)福岡福祉会 特別養護老人ホーム アルテン赤丸(高岡市)	介護職員 守田 久恵
8	(福)永寿会 特別養護老人ホーム 雨晴苑(高岡市)	介護職員 坂本 知恵美
9	(福)あかね会 特別養護老人ホーム あさひ苑(高岡市)	ユニットリーダー・副介護長 松川 香織
10	(福)喜寿会 特別養護老人ホーム 七美ことぶき苑(射水市)	ユニットサブリーダー 中島 勝秀
11	(福)福梅会 デイサービスほたるの里(滑川市)	サブリーダー 横江 明菜
12	(医社)七徳会 ぬくもり訪問介護事業所(魚津市)	サービス提供責任者 潮田 博子
13	(福)福寿会 特別養護老人ホーム 福寿園(南砺市)	介護職員 角間 理奈
14	(福)砺波市社会福祉協議会 砧波市北部デイサービスセンター(砺波市)	介護職員 高田 彩子
15	(福)福鳳会 特別養護老人ホーム 鳳鳴苑(高岡市)	介護職員 山出 梨裟
16	(福)伏木会 特別養護老人ホーム ふしき苑(高岡市)	介護職員 猶明 有紀
17	(福)射水市社会福祉協議会 射水市社協ヘルパーステーション(射水市)	サービス提供責任者 網谷 里美
18	(福)三寿会 特別養護老人ホーム 三寿苑(富山市)	介護職員 武田 祐一
19	(福)海望福祉会 ケアメントハウス花みずき(富山市)	介護職員 村井 良多
20	(福)堀川南会 特別養護老人ホーム ソレイユ(富山市)	介護職員 吉村 雄太
21	(福)福寿会 特別養護老人ホーム いなみ(南砺市)	副主任・介護職員 西村 さおり
22	(福)砺波市社会福祉協議会 砧波市南部デイサービスセンター(砺波市)	介護職員 奥村 房代
23	(株)キャリアマッチングシステム富山 となみケアサービス(南砺市)	サービス提供責任者 山田 真澄
24	(福)戸出福祉会 高岡市だいごデイサービスセンター(高岡市)	副主任・介護職員 大坪 宗一郎
25	(福)高岡市社会福祉協議会 社協ホームヘルパーステーション(高岡市)	サービス提供責任者 森田 千里
26	(福)梨雲福祉会 特別養護老人ホーム 梨雲苑(富山市)	ユニットリーダー 佐川 幸
27	(福)光風会 特別養護老人ホーム ながれすぎ光風苑(富山市)	介護職員 酒井 祐介
28	(福)宣長康久会 特別養護老人ホーム ささづ苑(富山市)	副主任・生活相談員 大西 敦子

※法人区分：「福」社会福祉法人、「医財」医療法人財団、「医社」医療法人社団、「株」株式会社

がんばりすと…

1

社会福祉法人 高岡市身体障害者福祉会
障害者支援施設
志貴野ホーム(高岡市)

生活支援員

やまぎし みほ

山岸 美歩さん(介護福祉士)

人の命を預かる
責任の重さを自覚
できる喜びを分かち合える仕事

寄り添いと介助の見極め

保育の専門学校時代、知的障害者施設での実習をきっかけに障がい者の力になりたいと決意したという山岸さん。その思いを胸に、卒業後は障害者支援施設「志貴野ホーム」へ。3年間の実務経験を経て、介護福祉士の資格を取得しました。最初は、脳性麻痺や半身不随などで車椅子の生活を余儀なくされている利用者の方の食事や入浴、排泄の介助だけが精一杯でしたが、経験を重ねていくうちに、その人の可能性に着目した支援が大切だと思うように。



「利用者の方が自ら行動できるときには寄り添い、手助けが必要な場合は介助します。その見極めが大切です。利用者の方の能力を生かしながら、利用者ご本人にできる喜びを感じてもらう。そして、その喜びと一緒に分かち合う…介護は素晴らしい仕事だと毎日実感しています」



視野を広げて、日々勉強

八尾町に生まれ、小さい頃からおわら風の盆に慣れ親しんできた山岸さんは、施設の納涼祭で浴衣を着ておわら踊りを披露することもあります。毎年9月になると、“始まったね”“踊りを教えて”と利用者の方から声をかけられることも。祭りといえば、9月に高岡市中田地区で開催される中田かかし祭に出品するかかしを、施設と中田小学校の児童が協力して毎年製作しています。今年は、熊本地震の被災地を応援しようと、くまモンをモチーフにしたかかしを作りました。

「子どもたちにかかし作りを通して、障がい者への理解を深めてほしいですね。障がい者が関わる痛ましいニュースを耳にすると、とても悲しい気持ちになります。介護は人の命を預かる仕事。その責任と自覚を持ち、これからも日々利用者の方と接していくたいと思います」



がんばりすと…

2

医療法人財団 五省会
介護老人保健施設
みどり苑(富山市)

介護職員

ながえ のぶゆき

長江 信之さん(介護福祉士)

孫のように

慕われる事が励みに

折れそうになる心を支えてくれた

介護の仕事に就いて良かった

高校生の頃、デイサービスを利用する祖母と介助する職員の姿を見て、福祉に興味を持ったという長江さんは、福祉系の養成校を修了し介護福祉士に。学生時代はボランティアや実習などで充実した時間を過ごしましたが、介護施設での仕事となると人間対人間。当初は自分の思いが利用者の方になかなか伝わらず、心が折れそうになることもしばしばありました。そんなとき、利用者の方から「あんちゃんのこと、本当の孫みたいに思つとる。頼りにしとるよ」の言葉。「信頼されていることがうれしく、逆に支えられていると感じて頑張りました」と当時を振り返ります。



体力的に負担がかかることが多い介護の仕事。昨年、突然体調を崩し、腸閉塞で数日入院しました。退院して職場に復帰したときに「しばらく顔を見んかったけれど、どうしとったんけ?」



と利用者の方から声をかけられます。「気づいてくれたんだ。この仕事を選んで良かったと思いました」と長江さんは目を細めます。

“ありがとう”的気持ちを大切に

入職して8年目。中堅職員として、後輩の指導にもあたります。人に教えることの難しさを感じる一方、これまで自分自身がやってきたことの再確認、気づきの時間にもなっています。優しい性格と笑顔で食事の介助やラジオ体操、塗り絵指導などを行う長江さん。独身のため、利用者から“孫と結婚して”と冗談で言われることも。「みなさんと笑顔で過ごせるように、どんなときでも“ありがとう”的気持ちを大切にしています。いろんな要望に対応できるように自身のスキルアップに努めていきたいと思います」



がんばりすと… 3

社会福祉法人 ひみ福祉会
特別養護老人ホーム すわ苑
(氷見市)
介護職員
いけだ がく
池田 岳さん (介護福祉士)

看取りで温かい気持ちに 家族の輪に溶け込めたよう

ご家族と看取りを行ったとき、利用者の方が好きだったという日本酒を、なめる程度でしたが味わっていました。びっくりした表情で少し微笑まれたように見えました。ご家族からご本人の若い頃の話を伺ったり、私から入所後の話をし



たりして、少しでも明るく穏やかな雰囲気になるよう心がけました。亡くなられたあと、ご家族から「最期にいい顔が見られて良かった」と言つていただきました。私も家族の輪に溶け込めたような、温かい気持ちになれたことが心に残っています。



がんばりすと… 4

医療法人社団 喜生会
介護老人保健施設 サンセリテ
(射水市)
介護職員
いわき あさみ
岩木 麻美さん (介護福祉士)

「ありがとう」の言葉に感動 自然な笑顔にやりがいを感じて

入所時、利用者の方の多くはこれからの生活に不安を感じ、硬い表情をされています。信頼関係を築き、自然な笑顔を見ることができたとき、私はこの仕事にやりがいを感じます。冗談を言ったり、言いたいことを素直に口にしてくださったり…



そんな何気ない日常生活に関われる今の仕事が大好き。「常に初心を忘れず、笑顔で対応!」をモットーに、利用者の方一人一人の思いに寄り添い、安心して笑顔で過ごせるように努めてきたいと思います。



がんばりすと… 5

医療法人社団 アスカ
介護老人保健施設 エルダーヴィラ氷見
(氷見市)
介護グループリーダー
やました ちかこ
山下 千賀子さん (介護福祉士)

胸に染みる励ましの声 目標は元気な職員No.1

熱を出して、仕事を2~3日休んでしまい、ようやく出勤した日のことでした。ある利用者の方に「おはようございます」と声を掛けると、「あなたが居ないから寂しかったよ。元気な声が聞けてよかった」と手を握ってくださるので。その一言は涙が出るほど嬉しく、介護の仕事をしていて本当に良かったと思った瞬間でした。中堅社員として、後輩の手本となれるよう初心を忘れず、利用者の方の笑顔を絶やさぬよう努めています。



がんばりすと… 6

社会福祉法人 小矢部福祉会
特別養護老人ホーム ほっとはうす千羽
(小矢部市)
ユニットリーダー
なかしま あきら
中島 朗さん (介護福祉士)

「元気をもらえた、ありがとう」 被災者の言葉、忘れられない

東日本大震災の介護者支援派遣で宮城県気仙沼市に行ったときのことです。6日間で話し相手になったり、歩行や入浴の介助などしかできず、被災者の方に「短い期間で何もできなくて」と話すと、「勇気づけられています。ありがとうございます。」の言葉。



心に深く残っています。利用者の方の立場で考えること、思いやりの心を持って接すること、ニーズに応えられるようになること、常に向上心を持って介護知識、技術を身につけられるような介護職員を目指します。

がんばりすと… 7

社会福祉法人 福岡福祉会
特別養護老人ホーム アルテン赤丸
(高岡市)

介護職員

もりた ひさえ

守田 久恵さん (介護福祉士)

入職数ヶ月後に看取り介護

貴重な経験、大きな財産に

初めての看取り介護はとても緊張し、心身ともに疲れもありましたが、「一晩ありがとう」というご家族からの労いの言葉に元気づけられ、充実した気持ちになったことを覚えています。最期の時間を一緒に過ごせたこと、ご家族から何度も感謝の言葉



をいただいたことは、わたしにとつて励みや財産になり、今の自分を支えてくれています。研修などを通じ、専門性を高めるとともに、一人の人間として日々成長していくように頑張っていきたいです。



がんばりすと… 9

社会福祉法人 あかね会
特別養護老人ホーム あさひ苑 (高岡市)

ユニットリーダー・副介護長

まつかわ かおり

松川 香織さん (介護福祉士)

つらく悲しい看取り

優しい笑顔が宝物に

利用者の方の不安や苦痛を和らげるため、寄り添うことを大切に看取り介護に携わっています。しかし、別れの時が必ず来ます。ご家族からの「ありがとう」「ここで看取ってもらえてよかった」の言葉と、人生の最期に関わられたことに誇りを感じて



います。一緒に過ごした日々、利用者の方の優しい笑顔は私にとっていつまでも忘れない宝物。終の棲家として、那人らしく、安心して過ごすことができるよう努めていきたいと思います。



がんばりすと… 8

社会福祉法人 永寿会
特別養護老人ホーム 雨晴苑
(高岡市)

介護職員

さかもと ちえみ

坂本 知恵美さん (介護福祉士)

アセスメント力を身につけて

寄り添い続けたい

利用者の方に時間かけて寄り添い、その声に真摯に耳を傾けることで信頼関係を築くことができると思います。また、同じ時間を共有できることに、介護の仕事のやりがいを感じます。利用者の方の表面上の言動だけで判断するのではなく、



その方の立ち位置を深く考え、本当の思いを理解できるアセスメント力を身につけることが大切だと思っています。利用者の方が安心して楽しく暮らしていくように、寄り添い続けたいですね。



がんばりすと… 10

社会福祉法人 喜寿会
特別養護老人ホーム 七美ことぶき苑
(射水市)

ユニットサブリーダー

なかしま かつひで

中島 勝秀さん (介護福祉士)

花を見て、清々しい空気を吸って笑顔…

笑顔の大きな花を咲かせたい

初めて送迎介助を行ったとき、利用者の方や、ご家族から笑顔で「ありがとうございます」と言われ、私自身の緊張がほぐれて自然と笑顔になりました。以来、どんなにつらいことがあっても、笑顔を大切にしよう、利用者の方から笑顔を引き出そうと心がけて



います。中堅職員としての自覚を持ち、今まで以上に能力、技術の向上を目指し、自身を磨き、また、新人職員に対しては良いところは褒め、分からることは一緒に解決していくたいと思っています。



がんばりすと … 11

社会福祉法人 福梅会
デイサービスほたるの里
(滑川市)

サブリーダー
よこえ あきな
横江 明菜さん (介護福祉士)

日々の気づきを大切に 温かい介護の応援者を目指す

人から必要とされたいという思いから介護の仕事を選びましたが、初めは上手く話すことでも、仕事を覚えることもできませんでした。くじけそうになる心を癒してくれたのが、利用者の方々の笑顔。明るい気持ちになり、また頑張ろうと前向きになるこ



とができました。笑い合えること、心を寄り添えることが私にとって幸せであり、かけがえのない時間です。利用者の方々がいきいきと元気に笑顔で過ごせる温かい介護を目指していきます。



がんばりすと … 12

医療法人社団 七徳会
ぬくもり訪問介護事業所
(魚津市)

サービス提供責任者
うしおだ ひろこ
潮田 博子さん (介護福祉士)

介護職は試行錯誤しながら 自分を磨いていける職業

介護は楽な仕事ではありません。毎日が同じことの繰り返しではなく、答えも1つだけではない。人と関わる難しさもありますが、自分を磨いていける職業だと思います。リーダーとしては、優しさだけがいいことではない。相手のことを思い、厳しく



いことも言える勇気を持ち、若手をしっかりと教えることのできる人を育てたい。そのために初心を忘れず、自分だったらどうしてほしいかと立場を変えて考え、関わっていきたいと思います。



がんばりすと … 13

社会福祉法人 福寿会
特別養護老人ホーム 福寿園
(南砺市)

介護職員
かくま りな
角間 理奈さん (介護福祉士)

介護は奥深く、日々勉強 自己研鑽に努めていきたい

利用者の方からの「ありがとう」、ショートステイの送迎時にご家族からの「助かるわ、ありがとう」の言葉はいつも私の心に響き、仕事のやりがいにつながっています。目標は、困っている方の力になれるよう、寄り添い、支え、安心して過ごせる環境



を作ること。そのために毎日の経験や失敗をしっかり受け止め、チームワークを大切に仕事に取り組みたいと思います。また、自分自身の健康にも気をつけ、いつも明るく、笑顔でいきたいです。

がんばりすと … 14

社会福祉法人 砺波市社会福祉協議会
砺波市北部デイサービスセンター
(砺波市)

介護職員
たかた さいこ
高田 彩子さん (介護福祉士)

「ありがとう」の言葉、元気の源 いま以上の信頼関係を大切に

デイサービスで働いて8年が過ぎました。利用者の方が頼ってくださる、待っていてくださることにうれしさを感じ、いきいきと働いています。若年性認知症の方が施設を利用されていますが、他の利用者の方には理解してもらえない面や、私の両親



と同世代ということもあります、どのように対応してよいのか、日々学んでいけるところです。学ぶこと、初心を大切に、利用者の方々を第一に考えた介護支援を心がけていきたいと思います。

がんばりすと… 15

社会福祉法人 福鳳会
特別養護老人ホーム 鳳鳴苑
(高岡市)

介護職員
やまと りさ

山出 梨裟さん (介護福祉士)

ドライブで喜ぶ顔を見て 自信と心に余裕が生まれた

5年間、デイサービスでレクリエーションや行事の企画を担当しました。「このゲーム、楽しかったよ」と喜ばれたり、ドライブでは「車椅子に乗ってこんなところまで来られんからね」と感謝されたりしたこと、自信につながり、余裕を持って利用者



の方に接することができるようになりました。今年4月、特養施設に配属異動になったときは、涙を流して別れを惜しんでくださる利用者の方も。デイサービスで学んだことを生かし、利用者の方との信頼関係を築いていきたいです。



がんばりすと… 16

社会福祉法人 伏木会
特別養護老人ホーム ふしき苑
(高岡市)

介護職員
ゆうめい ゆき

猪明 有紀さん (介護福祉士)

毎日笑顔でいられるために スキルアップに努めたい

利用者の方と外出した際、普段聞いたことのない話や笑顔がどんどん出てきて、私自身幸せな気分になりました。相手の気持ちを読み取ることは難しいですが、相手を思いながら接することで見えてくることもあります。それを引き出せたとき、



この仕事を続けてきて良かったと実感します。介護は利用者の方を笑顔にするだけでなく、自身も笑顔になれる素敵な仕事。職場の仲間とも協力しあい、笑顔で過ごせるように努めています。



がんばりすと… 17

社会福祉法人 射水市社会福祉協議会
射水市社協ヘルパーステーション
(射水市)

サービス提供責任者
あみたに さとみ

網谷 里美さん (介護福祉士)

元気に笑顔で生活できるよう 支え続けていきたい

サービス提供責任者として、利用者の方へのホームヘルパーの調整や指導を行う立場で仕事をしています。安定した生活を送っておられる方、状況の変化が頻繁に見られる方など利用者の方はそれぞれですが、「住み慣れた家で安心して生活でき



るよう支えていくこと」を基本に対応しています。利用者の方の気持ちに寄り添いながら、ヘルパーが少し援助することで、その方らしく日常生活を過ごすことができるよう、担当ヘルパーと一緒に関わっていきたいと思っています。



がんばりすと… 18

社会福祉法人 三寿会
特別養護老人ホーム 三寿苑
(富山市)

介護職員
たけだ ゆういち

武田 祐一さん (介護福祉士)

介護する喜びと支えることの 責任の重さを感じて

利用者の方からの「ありがとう」の言葉に、介護する喜びと責任の重さを感じています。自分で意思を伝えることができない方でも笑顔や手を握り返してもらったときは、言葉だけではない安心を感じてもらう関わり方があるのだと気づかされます。



他の職種の人たちとの連携や毎日の気づきをチーム内で話し合える雰囲気づくりも大切。施設ケアマネジャーの業務も担っており、利用者の方がその人らしい生活や幸せを感じてもらえるよう支援していきたいです。



がんばりすと… 19

社会福祉法人 海望福祉会
ケアメントハウス花みずき
(富山市)

介護職員
むらい りょうしょくにん

村井 良多さん (介護福祉士)

多くの経験や失敗を糧に 人の役に立ち、仲間を支える

介護の仕事に就いて9年。続けてこられたのは、利用者の方々の笑顔と、いつも私を支えてくれる仲間の存在があったからです。利用者の方の立場になって自分なりに考えて行動できるようになり、少しでも気持ちに寄り添えるように努めています。



以前入居されていた利用者の方のご家族に偶然声を掛けられたことがあり、「父によくしていただいて、ありがとうございました」の言葉に、改めて人の役に立てる喜びを実感し、同時に自信も湧いてきました。

がんばりすと… 20

社会福祉法人 堀川南会
特別養護老人ホーム ソレイユ
(富山市)

介護職員
よしむら ゆうた

吉村 雄太さん (介護福祉士)

6年目、まだまだ勉強不足 新しいことに挑戦し学んでいきたい

利用者の方、一人一人が個性を持っています。食事、排泄、娯楽と皆が皆、同じというわけでもない。それぞれに合ったものを探して検討し、話し合うのも自分たちの仕事だと思います。そして時には、今までやったことのないことに挑戦することも必



要。壁にぶつかることになるかもしれません、新しい発見になり、その人の個性を生かすきっかけの一歩になるかもしれません。私自身、もっと新しいことに挑戦して学んでいきたいと考えています。

がんばりすと… 21

社会福祉法人 福寿会
特別養護老人ホーム いなみ
(南砺市)

副主任・介護職員
にしむら

西村 さおりさん (介護福祉士)

「ありがとう」「頑張られ」の言葉と 介護福祉士の資格、自信と励みに

気分が落ち込んでいたときに、利用者の方から「今日どうしたが、元気ないぜ」と声をかけられたことがありました。私のことをちゃんと見てくれているんだとうれしく思いましたが、逆に心配をかけて不安にさせていたのではと反省もしました。



それからは利用者の方の前では、笑顔を絶やさず接するように心がけています。研修などにも積極的に参加し、学んだことを自分のスキルとして今後の仕事に生かしていくたいです。

がんばりすと… 22

社会福祉法人 砺波市社会福祉協議会
砺波市南部デイサービスセンター
(砺波市)

介護職員
おくむら ふさよ

奥村 房代さん (介護福祉士)

人生の大先輩から学ぶこと 一つ一つが大切な財産

介護の仕事は、人間として成長できる素晴らしい職業。人生の大先輩との関わりから多くを学ぶことができるからです。初めは慣れないことが多く、悩んだり、迷ったりの連続でした。特に認知症の方との関わりでは、どのような言葉掛けをすれば



安心してもらい、気持ちを引き出すことができるのか。戸惑い、不安に思う時期も。そんな頃、利用者の方から「あなたの笑顔に元気もらっているよ」と聞き、「この仕事を続けていこう」と決意しました。

がんばりすと … 23

株式会社 キャリアマッチングシステム富山
となみケアサービス（南砺市）

サービス提供責任者

やまだ ますみ

山田 真澄さん（介護福祉士）

ヘルパーが自信を持って訪問 信頼と安心につなげる

訪問介護の現場では、利用者の方とホームヘルパーが1対1になります。信頼関係がないと良いサービスにつながりません。私はサービス提供責任者として、利用者の方の状態やサービス内容を考慮し、訪問するヘルパーは誰が適任かを検討します。

また、ヘルパーの一人一人の悩みや課題にすぐに対応し、的確な指示やアドバイスができるよう心がけています。チームの信頼関係を築き、より良いサービスを提供できるよう日々成長していきたいと思います。



がんばりすと … 24

社会福祉法人 戸出福祉会
高岡市だいごデイサービスセンター
(高岡市)

副主任・介護職員

おおつぼ そいちらう

大坪 宗一郎さん（介護福祉士）

心に深く残っている言葉 「命の恩人や、ありがとう」

デイサービスの勤務時、自宅への送迎中に突然利用者の方に脳梗塞の症状が現れ、救急搬送しました。意識がなくならないように必死に名前を呼び続け、何とか一命を取りとめられましたが、その後デイサービスの利用はなくなりました。しばらく

して、異動した特養施設にその利用者の方が入居しておられました。「すぐに助けてくれたからここにおれるがいちゃ。あんた、命の恩人や。ありがとう」と言ってくださったことが今でも心に残っています。



がんばりすと … 25

社会福祉法人 高岡市社会福祉協議会
社協ホームヘルパーステーション
(高岡市)

サービス提供責任者

もりた ちさと

森田 千里さん（介護福祉士）

住み慣れた自宅での生活を願い 気持ちに歩み寄り、信頼関係を築く

自宅は利用者の方にとって思い出や宝物がたくさん詰まっているところ。ホームヘルパーとして訪問すると、部屋に飾ってある写真や手作りのものを目にする機会があります。尋ねてみると、いきいきとした表情で話されます。コミュニケーション



の積み重ねで自然と心の距離が近づき、信頼関係を築くことができる実感しています。利用者の方の思いに寄り添い、住み慣れた自宅での生活が継続できるよう、サポートしていきたいです。

がんばりすと … 26

社会福祉法人 梨雲福祉会
特別養護老人ホーム 梨雲苑
(富山市)

ユニットリーダー

さがわ みゆき

佐川 幸さん（介護福祉士）

寄り添うことで“絆深まる” “ここでの家族”になれるように

利用者の方の暮らしを支えていくためには、生活習慣や好みの把握、ご家族との関係づくりはもちろんですが、そのための人材育成、他の職種との連携が必要不可欠で、ケアの質向上にもつながります。課題は、一緒に働く職員一人一人の能力



に合わせた指導、他の職種の職員と密接に情報・意見の交換を活発に行う環境づくりの継続といったリーダーとしてのスキルアップ。利用者の方に“ここでの家族”と思っていただけよう努めています。

がんばりすと… 27

社会福祉法人 光風会
特別養護老人ホーム ながれすぎ光風苑
(富山市)

介護職員
さかい ゆうすけ
酒井 祐介さん(介護福祉士)

人生の先輩の姿を見ながら 成長できる素晴らしい仕事

初めての看取り介護では「自分に何ができるか、どうしたら穏やかに過ごしてもらえるだろうか」と深く悩みました。利用者の方の人生について深く考えることができ、日頃の関わる方を見直すきっかけにもなりました。介護の仕事は楽ではありません。



しかし、本質はそこではありません。利用者の方と接することで人に優しく寄り添うことができ、敬う気持ちが育まれます。日々経験を重ね、人間として成長することができる職業だと思います。

がんばりすと… 28

社会福祉法人 宣長康久会
特別養護老人ホーム ささづ苑
(富山市)

副主任・生活相談員
おおにし あつこ
大西 敦子さん(介護福祉士)

熊本の被災地へ応援派遣 一緒に過ごして心のケア

介護職員の応援派遣で熊本地震の被災地に行き、“相手を知ろう、理解しよう、ありのままを受け入れること”的大切さを改めて感じました。食事介助や排泄介助はなく、一緒に体操し、お茶やお菓子を囲み、テレビを見ながら話をしただけでしたが、



心のケアにつながっていたらいいなと思います。私が富山から訪れたことを喜んでくださいました。現状を受け入れ、前向きに生きようとされている方々に、逆に私が励まされたように思います。

これからの社会と福祉・介護人材

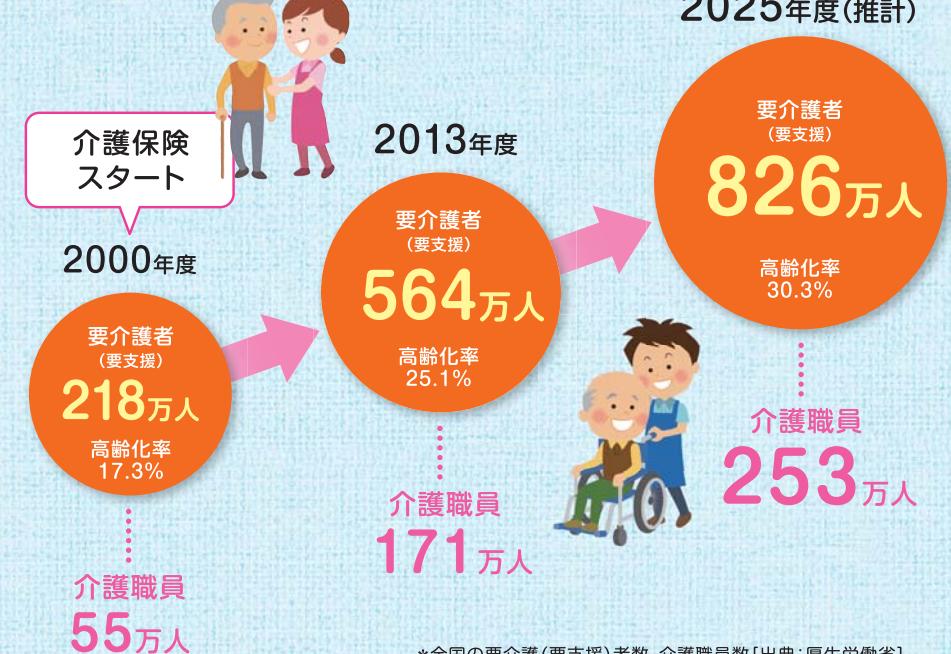
団塊の世代(昭和22~24年生まれの方)が全て75歳以上となるのが、9年後の2025年。生産年齢人口(15~64歳)が減少する中、やがて高齢化のピークを迎えます。

厚生労働省などでは、その時65歳以上の高齢化率が全国で30.3%、要介護(要支援)者数は826万人と見込まれています。さらに介護職員は253万人が必要で、現時点では37.7万人が不足すると予測されています。

だれもが安心して老後を暮らしていくには、それを支える新たな福祉・介護人材の確保、職場環境や待遇の改善、サービスの質の向上などが必要であり、そのためには行政を始めすべての関係者が連携し、総合的・計画的に取り組んでいくことが求められます。



2025年度(推計)



*全国の要介護(要支援)者数、介護職員数[出典:厚生労働省]
高齢化率[出典:国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」]